

2023年度事業計画

新型コロナウイルス感染症の影響により観光客が大幅に減少する中、2022年度は、本県観光のV字回復に向けて、観光需要の喚起対策や宿泊施設の高付加価値化など、実効性の高い取組を短期集中的に取り組んでまいりました。

これらの取組の効果もあり、2022年の本県の宿泊者数は、コロナ禍前の2019年の水準にまで回復してきています。

2023年度は、この回復を確かなものとするため、県が新たに策定した「新たな観光県やまぐち創造プラン」に掲げる観光施策と緊密に連携し、本県の強みである、歴史や自然、グルメなどの優れた観光資源を最大限活用する、効果的な誘客・プロモーション・着地整備等を強力に進めていきたいと考えています。

特に、関西圏での情報発信会に加え、重点誘客エリアである首都圏を対象に、観光関係者の参加による情報発信会を開催するとともに、誘客効果が高く、本県の多彩な魅力を全国に発信する絶好の機会であるJRのディスティネーションキャンペーンの誘致に、県とともに取り組んでまいります。

また、本県の優れた食材を活かした訴求力の高い新たなグルメ開発を進めるとともに、観光客のニーズに即したターゲティング広告やSNS等を効果的に活用し、本県の観光地としての認知度の向上を図ります。

観光連盟としましては、ウイズコロナの時代に本格的に突入する2023年度において、本県観光のさらなる飛躍に向けて、県や市町、各団体と連携して取り組んでいきたいと考えています。

◆やまぐちDMO推進戦略に掲げる3つの基本方針

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | 協創力 を高める
～多様な関係者の連携を促進～ |
| II | 地域の魅力 を高める
～着地整備の促進～ |
| III | 情報の伝達力 を高める
～プロモーションの展開～ |

I 協創力を高める ～多様な関係者の連携を促進～

多様な関係者の連携を促進するとともに、各地域における取組を支援することにより、県を挙げた「協創」を生み出す。

1 新 新たなツーリズム推進体制の構築

本県ならではの新たなツーリズムの創出に向けて、官民連携による全県を挙げたアウトドアツーリズムの推進体制を構築する。

- ▽PR動画制作
- ▽専用サイト構築
- ▽PRツール製作

2 DMO推進体制の強化

①マーケティング専門人材の配置等

▽マーケットに的確に対応した事業活動を展開できるよう、観光に関する専門的知見を有するマーケティング統括責任者を常勤配置し、マーケティング機能の強化に向けた体制整備を推進

②観光マーケティング機能の充実強化

▽マーケティング統括責任者の主導による、ターゲットの旅行意識や周遊実態の詳細把握等の、マーケティングリサーチを実施する。

③着地整備に係る専門人材の配置

▽地域の事業者等と幅広いネットワークを構築し、観光コンテンツの造成等を支援

3 やまぐちDMOフォーラムの開催

マーケティング統括責任者を核に、「やまぐちDMO推進戦略」の共有と地域の中核的な人材育成、多様な関係者との合意形成を図るため、「やまぐちDMOフォーラム」を開催する。

Ⅱ 地域の魅力を高める ～着地整備の促進～

「やまぐちらしさ」を磨き上げ、魅力ある観光資源、コンテンツ、サービスを生み出し、山口県の「価値」を高める取組を進める。

1 新 山口ならではの特別な体験旅創出事業

観光トレンドや旅行ニーズを捉えた、山口県ならではのアウトドアツーリズムを象徴するキラーコンテンツの創出とその効果的な活用により、交流人口の拡大を図る。

- ▽「特別な体験」の提供に向けた観光コンテンツ開発への支援
- ▽事業効果を高めるための専門家派遣

2 戦略的観光消費額向上事業

ビッグデータ等を活用した分析結果を踏まえ、マーケット志向に基づき、効果的なプロモーションと強力な着地整備を戦略的かつ一体的に展開することで、「観光消費額の向上」を図り、観光産業の稼ぐ力の強化につなげる。

- ▽「宿泊客の増加」を目的に複数の民間事業者が連携して実施する取組を支援
- ▽事業者の課題解決等に向けたアドバイザー派遣

3 外国人観光客の受入環境の整備

本県を訪れる外国人観光客の満足度を高め、リピーターの確保や更なる誘客拡大を図るため、県内を安心して快適に周遊できる受入環境の充実を図る。

①インバウンドコーディネーターの配置と研修会の開催

- ▽外国人観光客向けの観光資源の発掘や受入施設の充実
- ▽ニーズ把握とサービス向上のためのマーケティング研修
- ▽県内観光案内所間の連携強化

②多言語コールセンターの運用

- ▽多言語コールセンターによる通訳サービスの提供
- ▽多言語WEBサイトによる情報発信

③無料公衆無線LAN環境の普及促進

- ▽「やまぐちFree Wi-Fi」の普及促進
- ▽統一ステッカーやWEBでのマップ表示による設置場所のPR

④岩国駅観光案内所への多言語対応スタッフの配置

4 全県を挙げたおもてなし力の向上

本県を訪れる旅行者が県内をストレスなく、安心・快適に観光を楽しめるよう、観光コンシェルジュを配置するなど、広域観光案内機能等の強化を図る。

①観光コンシェルジュの配置

▽山口県観光全体について、ワンストップで行き届いた案内を実施する「山口県観光コンシェルジュ」をＪＲ新山口駅に配置

②「心のこもったおもてなし」に対する支援

▽ＪＲ新幹線駅及び山口宇部空港での観光案内所における観光案内業務など、「心のこもったおもてなし」の取組を支援

5 着地整備に係る専門人材の配置（再掲）

地域の事業者等と幅広いネットワークを構築し、観光コンテンツの造成等を支援

Ⅲ 情報の伝達力を高める ～プロモーションの展開～

データの収集・分析に基づいたプロモーション活動の展開等により、マーケットに確実に訴求する情報発信を進める。

1 新 選ばれる観光やまぐちプロモーション事業

コロナ禍により生じた様々な観光ニーズの変化を捉え、国内外から選ばれる新たな観光県やまぐちを創造するため、本県の観光地としての認知度向上を図る取組を強力に推進する。

①「新たな観光県やまぐち」のブランディング

▽やまぐち絶景スポット発掘キャンペーン

- ・新たな絶景スポットをフォトコンテストや県民投票により発掘し、情報発信

▽アウトドアツーリズムキックオフイベント

- ・本県が新たに展開するアウトドアツーリズムのブランド化、定着化に向けたキックオフイベントをきらら博記念公園において開催

▽体験型観光コンテンツ利用促進キャンペーン

- ・県内のアウトドア体験型コンテンツやナイトタイム体験の利用促進に向けた割引キャンペーンを実施

▽ご当地「プラチナ観光グルメ」の開発

- ・観光客の満足度や訴求力の高いグルメの開発・プロモーションを実施

▽東京情報発信会、大阪情報発信会

- ・旅行商品造成やメディアの掲出につなげるため、大都市圏において、旅行会社、交通運輸事業者等を対象とした情報発信会や商談会を開催

▽県内観光消費喚起に向けた周遊イベント

- ・「やまぐちのナゾさんぽ」の実施

▽古地図を片手にまちを歩こう

- ・ガイドウォークやスマホ等で気軽に楽しめるまち歩きを実施

②事業者との連携によるプロモーションの展開

▽旅行会社とタイアップした旅行商品の造成等

▽航空会社とタイアップした情報発信等

▽鉄道事業者と連携した情報発信

▽道路事業者・道の駅との連携事業

③情報発信力の強化

▽デジタル観光プロモーション

- ・ターゲティング広告等の実施

- ・アクセス状況分析等による効果測定・WEBコンテンツの適正化等

▽やまぐち観光ガイドマップの作成や観光案内板の整備

2 **新** ビジットやまぐち推進事業

インバウンドの早期回復を実現するため、新たなニーズや社会変化に対応した戦略的なプロモーション等を展開することにより、外国人観光客の確実な取り込みを図る。

①海外に向けたプロモーションの展開

▽台湾市場への集中的なプロモーション

- ・台湾プロ野球での情報発信や専用ページでの情報掲載
- ・台湾で多くの人が見聴するWEBメディアでの情報発信
- ・テレビ等を招請した番組ロケの実施及び放送

▽重点市場への戦略的なプロモーション

(1) 観光プロモーターを中心とした誘客促進

- ・5つの重点市場への観光プロモーターの配置
- ・現地旅行会社やメディア等と連携したプロモーション
- ・国際観光展やSNSでの情報発信

(2) 広域連携によるプロモーション

- ・中国地方の広域的な観光振興に向けた中国5県での連携
- ・近隣自治体や交通事業者等と連携した広域プロモーション

▽マーケティング視点に基づいたデジタルプロモーション

- ・ターゲットに応じたデジタル広告制作及び配信と効果測定
- ・デジタルコンテンツの整備（周遊ルート動画、VRコンテンツ）

②大阪・関西万博を契機とした誘客促進

▽万博開催を契機とする需要を取り込むための取組

- ・万博観光に対応した受入体制の構築
- ・モデルコースを活用した展開

③プロモーションを成果につなげるための県内宿泊促進

▽個人旅行者に対する取組

- ・海外OTAでの山口県キャンペーンの展開

3 ホームページやSNS、情報誌等による情報発信

Webサイト「おいでませ山口へ」や、SNS（Facebook、Instagram、Twitter）、観光素材集「西の国から」等を活用し、戦略的・機動的な情報発信を行う。

4 山口県MICE誘致推進事業

市町や観光団体と連携し、経済波及効果の高いMICEの誘致を推進する。

①コンベンション商談会への出展等

②MICE開催に係る経費の助成

《助成対象》

開催市町又はコンベンション協会等から同様の助成金等が交付される国内大会及び国際大会

《助成金額》

延べ宿泊者数	国内大会	国際大会	
		うち外国人宿泊客数	助成額
500～ 999人		50人以上	700,000円
1,000～1,499人	300,000円		800,000円
1,500～1,999人	400,000円		900,000円
2,000人以上	500,000円		1,000,000円

5 支部事業

東京支部、大阪支部における観光情報の収集・提供や、観光展の開催、参加などによる観光PRを実施する。